

## 令和5年度後学期 教養教育関係事務手続日程

**！注意！ 履修登録の際は以下事項を必ずチェックし、登録ミスのないようにしてください。**

- ・自分の学科や学年の指定クラスを正しく登録できているか。
- ・実際に受講しているクラスと履修登録したクラスの担当教員が合っているか。
- ・必修科目を登録し忘れていないか（**インターフェース科目も履修登録が必要です!!**）。
- ・受講するつもりのない科目を登録していないか。
- ・履修上限単位数を超えて登録していないか。

## 手続方法

(窓口)・・・教養教育1号館1階の教育企画課 教養教育教務窓口で手続きをしてください。  
(LiveCampus)・・・LiveCampusシステムで登録、変更（追加・削除）、確認をしてください。

日付	曜日	共通基礎科目等	基本教養科目・ 大学院教養教育プログラム	インターフェース科目 (副専攻：令和4年度以前の入学生)	単位認定
9月20日	(水)	●英語B・C・D 再履修・過年度履修を除き、履修登録は全学部事務で行いますので、自分で登録する必要はありません。  ●英語再履修・過年度履修【9月20日(水)～10月6日(金)】(LiveCampus・窓口) ※別紙1参照  ●情報リテラシー科目 再履修 ●大学入門科目 再履修 ●初修外国語 再履修【9月20日(水)～10月6日(金)】(LiveCampus) ※初修外国語は別紙2参照	●基本教養科目 優先履修登録【9月20日(水)～9月27日(水)】(LiveCampus) ※別紙3参照  ●基本教養科目 抽選履修登録【9月20日(水)～9月27日(水)】(LiveCampus)  ●抽選結果発表 優先履修登録結果発表【9月28日(木)15時頃】(LiveCampus)  ※各自LiveCampusで結果を確認の上、下記の期間に追加・削除を行ってください。 【9月29日(金)～10月6日(金)】  ※定員に空きがある科目について追加登録が可能です。空きは随時変化します。	●インターフェース科目【9月20日(水)～10月6日(金)】(LiveCampus) <b>※プログラム登録とは別に履修登録も必要です!!</b>  ●副専攻選択科目 履修申請(令和4年度以前の入学生)【9月20日(水)～9月27日(水)】(LiveCampus)  ・結果発表【9月28日(木)15時頃】各自、LiveCampusで結果を確認してください。	●外国語単位認定申請(TOEIC等)【9月20日(水)～9月28日(木)17時】(窓口)  下記書類を窓口を持参してください。 ・申請書 ・外国語能力試験の成績証明書(原本) ・各自の「個人時間割」「学業成績通知書」  ※TOEIC(IPテスト含む)のオンライン受験制度によるスコアは認定対象外です。
9月21日	(木)				
9月22日	(金)				
9月23日	(土)				
9月24日	(日)				
9月25日	(月)				
9月26日	(火)				
9月27日	(水)				
9月28日	(木)				
9月29日	(金)				
9月30日	(土)				
10月1日	(日)				
10月2日	(月)				
10月3日	(火)				
10月4日	(水)				
10月5日	(木)				
10月6日	(金)				
10月7日	(土)	<p>●履修登録確認期間(窓口) 【10月10日(火)～10月19日(木)17時】 ※登録変更申請書の提出が必要です。 申請書は教養教育科目と専門科目で異なります。 上記以外の科目については各学部・研究科の窓口で問い合わせてください。 大学院教養教育プログラムは、科目により開講部局が異なるのでご注意ください。  ※英語再履修及び基本教養科目は追加できません。削除のみ。</p> <p><b>10月19日(木)17時以降は履修登録の追加・削除を行うことはできません。</b></p>			
10月8日	(日)				
10月9日	(月)				
10月10日	(火)				
10月11日	(水)				
10月12日	(木)				
10月13日	(金)				
10月14日	(土)				
10月15日	(日)				
10月16日	(月)				
10月17日	(火)				
10月18日	(水)				
10月19日	(木)				

## 注 意 事 項

- 手続きに必要な様式は、以下の場所に掲載されているので、各自でダウンロードして作成してください。

LiveCampus > menu > キャンパスInfo > 掲示物 > 学生 > 教養教育

- 体育実技Ⅰ・Ⅱは、令和5年度から基本教養科目として開講されます（令和4年度以前の入学生は共通教職科目に読替）。  
教員免許取得のために履修を希望される場合は、別紙3を参照ください。

- 9月28日(木)は抽選処理のためLiveCampusのシステムを停止します。(履修登録不可)

## 令和5年度後学期 英語再履修・過年度履修の登録について

英語の再履修・過年度履修が必要な学生は、LiveCampusより自身で履修登録する必要があります。

以下を参考に手続きを行ってください。

なお、医学部学生は学生課に問い合わせるようにして下さい。

### 「英語A・C」について

英語Aは水曜1、2校時、英語Cは月曜6校時に開講されている**本庄**再履修クラスから選択して登録してください。

### 「英語B・D」について

自身の所属している学部向けに開講されたクラスから選択して登録してください。

(同一曜日校時に複数のクラスがありますが再履修学生が登録できるクラスは予め設定されています。)

注1 基本的に先着順の登録となります。

注2 開講時間が他の必修科目等と重複してしまうために、所属学部のクラス又は再履修クラスが履修できない場合には、LiveCampusの掲示物にある「英語 再履修・過年度履修願」をダウンロードし、**教養教育教務宛にメール送付**してください。

### 【担当・送付先】

教養教育教務 係

Mail : kyoyokyo@mail.admin.saga-u.ac.jp

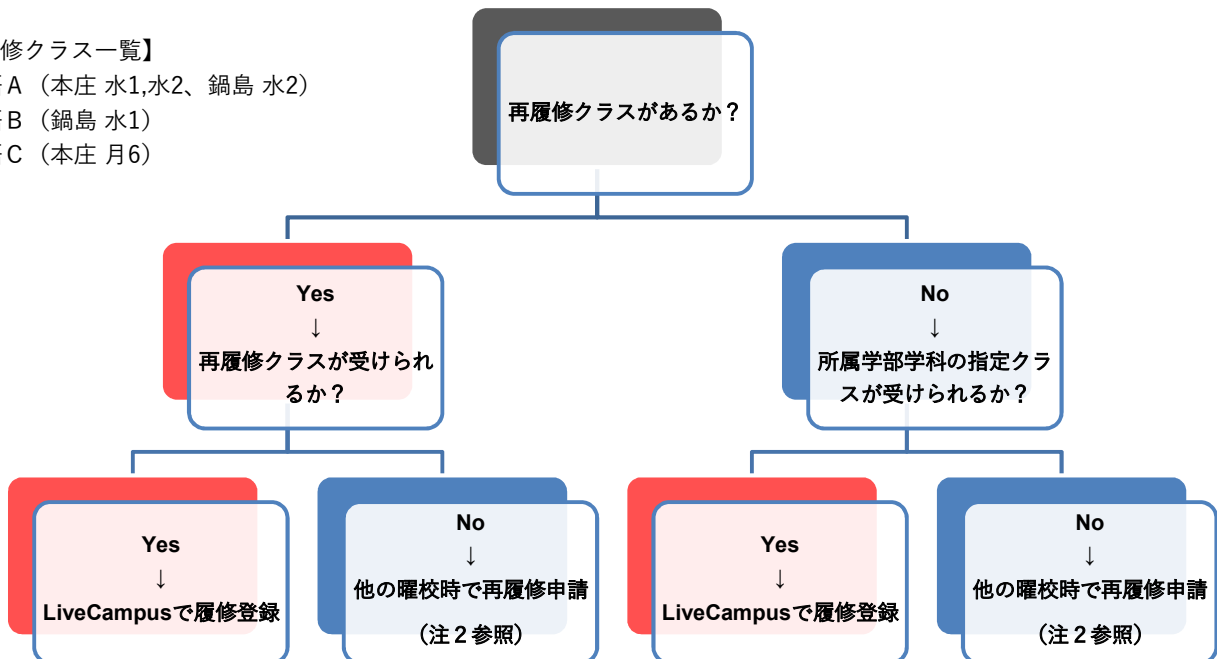
### 英語再履修・過年度履修のフローチャート

### 【再履修クラス一覧】

英語A (本庄 水1,水2、鍋島 水2)

英語B (鍋島 水1)

英語C (本庄 月6)



令和 5 年度後学期 初修外国語（再履修）  
《2015年度以前入学の学生対象》

授業科目	曜日校時	担当教員	講義室
ドイツ語Ⅰb	水3	重竹 芳江	教養122
ドイツ語Ⅱb	木2	重竹 芳江	教養2109AL

## 令和5年度後学期 基本教養科目の優先履修登録について

以下の基本教養科目については、特定の学生に対して履修の優先条件が設けられています。  
優先対象の学生は、LiveCampusのアンケートで、優先履修登録を行うことができます。  
優先履修を希望される場合は、以下の要領で登録を行ってください。

登録場所： LiveCampus > menu > 授業・課題 > 課題・アンケート提出

アンケート名： ・2023年度後学期「日本国憲法」優先履修登録  
・2023年度後学期「体育実技」優先履修登録  
・2023年度後学期ISAC/PAGE優先履修登録  
・2023年度後学期副専攻欧米の言語文化専攻－英語コース優先履修登録

登録期間： 9月20日(水)～9月27日(水)

## 優先履修登録対象基本教養科目

優先条件	曜日	校時	科目名	主担当教員	分野
教職希望者優先	水	1	日本国憲法	城下健太郎	現代社会の分野
	水	2	日本国憲法	城下健太郎	現代社会の分野
教職カルテ登録者優先	水	1	体育実技Ⅰ	井上伸一 他	現代社会の分野
	水	2	体育実技Ⅰ	山津幸司 他	現代社会の分野
	木	3	体育実技Ⅰ	町田正直	現代社会の分野
	木	4	体育実技Ⅰ	町田正直	現代社会の分野
	木	3	体育実技Ⅱ	佐藤広徳 他	現代社会の分野
	木	4	体育実技Ⅱ	佐藤広徳 他	現代社会の分野
ISAC生/PAGE生 (令和4年度以前の入学生) 優先	水	3	Cultural Metaphors	武田桂依	文化の分野
	水	1	Western Culture	佐々木有紀	文化の分野
	水	1	Citizenship Education	Bowman Morgan Tyler	現代社会の分野
	水	3	Life in the Global World	Chapman Andrew	現代社会の分野
副専攻欧米の言語文化専攻－ 英語コース生 (令和5年度以降の入学生) 優先	水	3	Cultural Metaphors	武田桂依	文化の分野
	水	1	Western Culture	佐々木有紀	文化の分野
	水	1	Citizenship Education	Bowman Morgan Tyler	現代社会の分野
	水	2	Intensive English II	Bowman Morgan Tyler	文化の分野
	水	3	Life in the Global World	Chapman Andrew	現代社会の分野
	木	1	ビジネス英語	佐々木有紀	文化の分野

## 注意事項

- 優先履修登録した基本教養科目は抽選されずに自動的に履修登録されますので、LiveCampus「履修登録」では、そのコマに何も入れないでください。
- 優先履修登録を行わなくても、通常の履修登録画面で履修登録できますが、その場合は他の学生と同様に抽選されます。
- 日本国憲法は、基本的に経済学部生は対象外ですが、教職希望者であれば登録可能です。
- 上記の登録期間外での優先履修登録はできません。